

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年2月17日(2025.2.17)

【公開番号】特開2024-27195(P2024-27195A)

【公開日】令和6年2月29日(2024.2.29)

【年通号数】公開公報(特許)2024-038

【出願番号】特願2024-7206(P2024-7206)

【国際特許分類】

A 63 F 13/795(2014.01)

10

A 63 F 13/69(2014.01)

A 63 F 13/79(2014.01)

A 63 F 13/798(2014.01)

【F I】

A 63 F 13/795

A 63 F 13/69 520

A 63 F 13/79

A 63 F 13/798

20

【手続補正書】

【提出日】令和7年2月6日(2025.2.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コンピュータを、

プレイヤが対戦ゲームに使用するデッキを管理するデッキ管理手段、

30

前記デッキを使用する対戦ゲームにおいて、前記プレイヤの対戦実行回数が所定数以下である場合、前記プレイヤと第1種別の対戦プレイヤとをマッチングし、前記プレイヤの対戦実行回数が前記所定数を超える場合、前記プレイヤと第2種別の対戦プレイヤとをマッチングするマッチング手段、

として機能させ、

前記第1種別の対戦プレイヤは、限定されたデッキレベルのデッキを使用するプレイヤであり、

前記第2種別の対戦プレイヤは、限定されないデッキレベルのデッキを使用するプレイヤである、

プログラム。

40

【請求項2】

前記第1種別の対戦プレイヤは、前記プレイヤが使用するデッキのデッキレベルよりも低いデッキレベルのデッキを使用するプレイヤであり、

前記第2種別の対戦プレイヤは、前記プレイヤが使用するデッキのデッキレベルよりも高いデッキレベルのデッキを含むデッキを使用するプレイヤである、

請求項1に記載のプログラム。

【請求項3】

前記第2種別の対戦プレイヤは、抽選により選択されたプレイヤである、

請求項2に記載のプログラム。

【請求項4】

50

前記マッチング手段は、前記第2種別の対戦プレイヤが使用するデッキを、前記他プレイヤが登録したデッキからランダムに選択する、
請求項1又は請求項2に記載のプログラム。

【請求項5】

前記マッチング手段は、
前記第1種別の対戦プレイヤが使用可能な複数のデッキを、前記プレイヤに提示し、
前記プレイヤが選択したデッキを使用した第1種別の対戦プレイヤと、前記プレイヤと、
をマッチングする、
請求項1に記載のプログラム。

【請求項6】

10
プレイヤが対戦ゲームに使用するデッキを管理するデッキ管理手段と、
前記デッキを使用する対戦ゲームにおいて、前記プレイヤの対戦実行回数が所定数以下
である場合、前記プレイヤと第1種別の対戦プレイヤとをマッチングし、前記プレイヤの
対戦実行回数が前記所定数を超える場合、前記プレイヤと第2種別の対戦プレイヤとをマ
ッチングするマッチング手段と、
を備え、

前記第1種別の対戦プレイヤは、限定されたデッキレベルのデッキを使用するプレイヤ
であり、

前記第2種別の対戦プレイヤは、限定されないデッキレベルのデッキを使用するプレ
イヤである、
ゲーム装置。

【請求項7】

プレイヤが対戦ゲームに使用するデッキを管理するデッキ管理手段と、
前記デッキを使用する対戦ゲームにおいて、前記プレイヤの対戦実行回数が所定数以下
である場合、前記プレイヤと第1種別の対戦プレイヤとをマッチングし、前記プレイヤの
対戦実行回数が前記所定数を超える場合、前記プレイヤと第2種別の対戦プレイヤとをマ
ッチングするマッチング手段と、
を備え、

前記第1種別の対戦プレイヤは、限定されたデッキレベルのデッキを使用するプレイヤ
であり、

前記第2種別の対戦プレイヤは、限定されないデッキレベルのデッキを使用するプレ
イヤである、
ゲーム管理装置。

20

30

40

50